

児童発達支援 支援プログラム

ライオンエナジーチエチエコリ

心・体・社会などの広い視点で、お子様の「より良い在り方」を考え、支援の工夫をしたいと考えられています。楽しみながら参加できるように、個々に合わせた個別支援を設定します。
【楽しい】と感じながら学べる工夫をしています。



健康・生活



健康状態の維持や改善、基本的な生活スキルの習得、生活リズムの形成の支援方法を考えます。睡眠、食事、排泄を身に着ける方法。食を営む力の育成と楽しい食事への配慮（感覚等）支援（咀嚼、嚥下、姿勢保持等）します。遊びの中や日常の学習機会を利用した支援、環境配慮を工夫します。

運動・感覚



運動機能、バランス感覚、力の強弱、距離感、様々な体の感覚・感覚に触れ、感覚の成長を支援します。体の感覚は、力加減や体の動きをコントロールするだけでなく、気持ちやテンションのコントロールにも役立ちます。感覚や認知の特性（感覚の過敏や鈍麻）を踏まえ、感覚の偏りに対する環境調整等の支援を行います。

人間関係・社会性



SST（ソーシャルスキル）と言われる支援です。「順番交代」「役割」「ルールを守る」「指示に沿った行動をする」など、社会に適應する為に必要なスキルを支援します。また、「感情に気付く」「対処法を考える」など、気持ちのコントロールを練習します。見立て遊びやごっこ遊び等の象徴遊びを通して、徐々に社会性の発達を支援し、周囲の人と安定した関係を形成するための支援を行います。

言語・コミュニケーション



「要求する」「伝達する」「聴く」「模倣する」「観察する」など、自分も周囲の人も大切にすることを学びます。言葉だけでなく、ジェスチャーやカードなど、お子様に合った方法を考え支援します。また、特性に応じた読み書き能力の向上のための支援を行います。

認知・行動



特性に合わせて、どのような方法、環境の設定であれば円滑に行動できるかを模索し「出来た喜び」など、目標を持ち、楽しく頑張る」「出来た喜び」等の達成感を増やす工夫をします。感覚の認知の偏り、コミュニケーションの困難性から生じる行動障害の予防、及び適切行動への対応支援を行います。

5領域に沿った個別支援計画の作成した上で、専門職員による支援計画を作成します。5領域の相互に関連して重なり合った支援の幅をより良いものとして提供していきます。

放課後等デイサービス 支援プログラム

健康・生活

年齢が上がるにつれ、身体にも変化が起き、心に起きる葛藤が難しくなります。頭ではどうすべきか分かっていても、プライドや不安など、複雑な気持ちに混乱して行動に移せない...「気持ちに段階をつける」言葉で表示が難しい時には「絵にして描いてみる」「今の気持ちを文字にする」など感情を客観視してコントロールする練習をします。

運動・感覚

「緊張」「弛緩」など身体のコントロールをする練習をします。また、体の感覚や様々な感触に触れ、感覚の成長を支援します。体の動きをコントロールできると、気持ちやテンションのコントロールにも役に立ちます。

人間関係・社会性

ソーシャルスキルの習得を目指します。ソーシャルスキルを使用するなど、「やって良かった」「楽しい」と感じるなど、良い体験となるように設定を考えています。集団での活動や、友達との関わりを通して実践的に学び身に付けます。「挨拶」「ルール」「マナー」「礼儀」「感謝」「謝罪」など社会生活で活躍するスキルを身に付けます。「友人」「上下」「利害」「仲間」「協力」「対立」など、集団で発生する様々な人間関係において、相手も自分も大切にした行動を選択できるように、一緒に考えます。

言語・コミュニケーション

「要求する」「伝達する」「聴く」「模倣する」「観察する」など、自分も周りも大切にすることをコミュニケーションを学びます。言葉だけでなく、ジェスチャーやカード等、お子様に合った方法を一緒に考えます。暴力や暴言など、社会的に不適切とされる行動も、本人にとっての何らかの問題に「対処している行動」と捉えることが出来ます。問題に対処しているのか、丁寧に観察しつつ、社会的にも適切な行動を考え工夫します。

認知・行動

「着席」「大人をよく見る」「話を聞く」「嫌なことも頑張ってみる」等、課題に向かう、学習の姿勢を支援します。「頑張ってたよ」と感じるような関わり方や内容を工夫します。また、振り返りシートを活用により、情報を適切に処理をしていく知識やコミュニケーションの難しさから生じる行動障害の予防方法を考えます。

心・体・社会などの広い視点で、お子様の「より良い在り方」を考えていきます。楽しみながら参加できるように、個々に合わせた個別支援を設定します。**【楽しい】**と感じながら学べる工夫をしています。5領域に沿った**個別支援計画**を作成した上で、専門職員による、支援計画を作成します。5領域の相互に関連して重なり合った支援の幅をより良いものとして提供していきます。